



香川の 土地改良

発行所

香川県土地改良事業団体連合会
高松市番町五丁目1番29号

TEL (087) 832-7140

FAX (087) 832-7150

<http://www.midorinet-kagawa.or.jp/>



白い花を咲かせてじゅうたんのよう広がるネギ坊主（三豊市三野町）

目次

1. 土地改良区複式簿記会計システム説明会開催…………… 2
2. 土地改良区会計に関するQ&A…………… 3
3. 「水を追う男・西嶋八兵衛物語り」第四回…………… 4
4. 土地改良区だより 高松市牟礼町土地改良区 …… 5
5. 第61回全国土地改良功労者表彰
農業農村整備優良地区コンクール表彰
21世紀土地改良区創造運動表彰／会と催し……………6
6. 用水路やため池で遊ばない約束だよ！
～土地改良施設安全管理推進啓発ポスター配布～…………… 7
7. 「疎水のある風景」写真コンテスト2020作品募集 …… 8

土地改良区複式簿記会計システム説明会開催

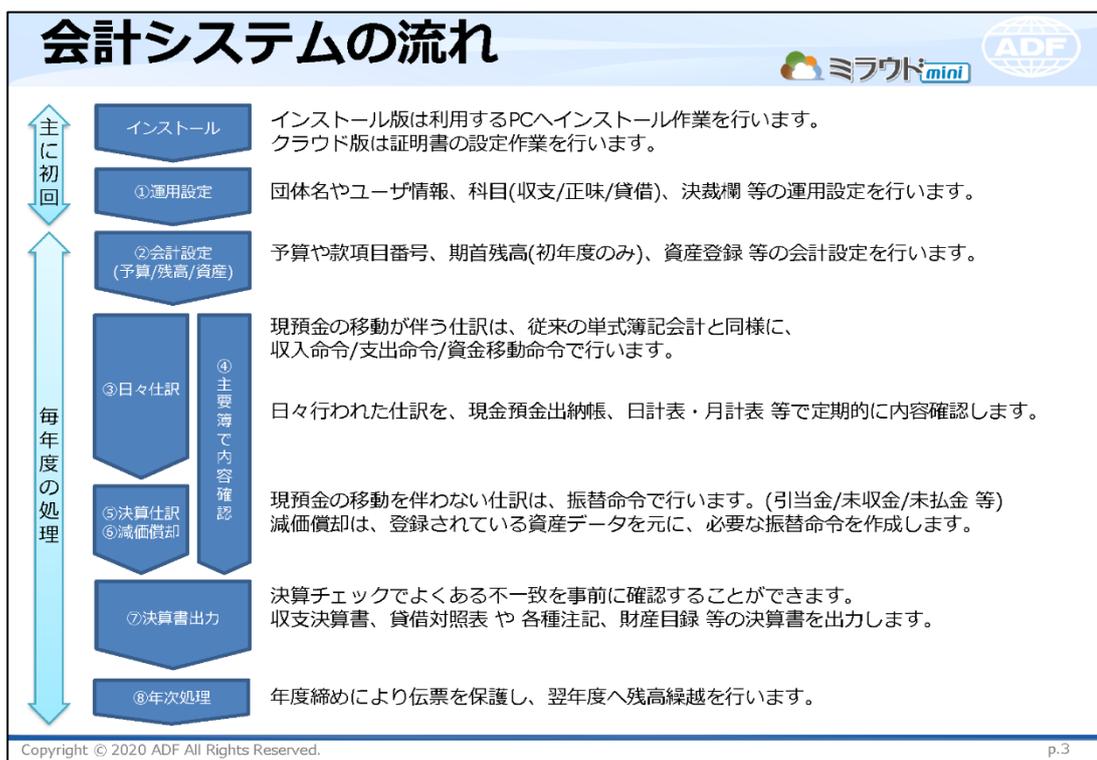
5月19日、5月20日、5月27日、5月29日の4日間にわたり、土地改良区複式簿記会計システム説明会を管内別に開催し、農林水産省農村振興局整備部が開発した複式簿記会計ソフト導入における水土里ネット香川の支援内容について説明を行った。

このシステムは「令和元年度土地改良区体制強化事業（複式簿記導入促進対策）」により、開発、販売された複式簿記会計システムで、全国でも多数の導入実績のある「ミラウド会計」をベースに機能を限定した土地改良区向けのシステム（「ミラウド mini」）となっている。

水土里ネット香川では、貸借対照表の作成支援はもとより、「ミラウド mini」を導入した土地改良区への複式簿記及び当該システムの質問に対する支援も行う予定である。



説明会の様子



土地改良区会計に関するQ & A

Q. 会計ソフト導入時に土地改良施設台帳以外に土地改良区で準備するものはありますか？

A. ・勘定科目別の期首残高の把握

(現金・預金、土地・事務所・土地改良施設・備品等、未収金・未払金等)

- ・会計細則の見直し
- ・特別会計の見直し(収益事業(太陽光発電等)以外は一般会計)
- ・土地改良区会計基準に準拠した勘定科目の作成(予算の承認)

Q. 複式簿記に移行した場合、決算書類は複雑になるのでしょうか？

A. 複式簿記の決算書類は従来の「収支決算書」「財産目録」に加え、「貸借対照表」「正味財産増減計算書」「注記」が加わります。

Q. 土地改良区会計基準によると一般会計に工事会計も組み入れられています。現在は特別会計で処理していますが、今後、通帳も一つにしなければいけないのですか。

A. 通帳は別で管理することに問題はありません。

Q. 出納閉鎖という考え方は複式簿記の場合はなくなるのでしょうか。4月以降に支出する金額についてはどう扱うのでしょうか。仕組みを教えてください。

A. 4月以降の入出金については、前年度3/31付で「未収金」「未払金」に計上し、4月以降の前年度入出金については、「未収金」「未払金」より入出金を行います。

Q. 特別会計を設置する場合とはどのような場合があるのか教えてください。

A. 土地改良区会計基準では、土地改良区は、特定の収入をもって特定の収入に充て一般会計の収入支出と区分して経理する必要がある場合に、特別会計を設けることができるとされています。特定の収入をもって特定の支出に充て一般会計の収入支出と区分して経理する必要がある場合とは、具体的には補助金等の交付を受けて事業を実施する場合に、当該補助金等の交付の条件として、補助金を受給する事業における収入と、当該事業の支出を一般会計と区分することが要請されている場合や、土地改良区が合併前の旧地区単位で会計の区分を設けている場合などが想定されます。

▶ 複式簿記導入に関する相談業務

土地改良法の改正にともない、土地改良施設を管理する土地改良区は、貸借対照表の作成が令和4事業年度より義務化されました。

貸借対照表を作成するための複式簿記を導入するにあたり、専門家(公認会計士)による相談所を次の通り開設いたします。相談等については随時受け付けております。

詳細は会員支援課にお問い合わせください。

- **相談日** : 月1回
- **場所** : 水土里ネット香川会議室
- **相談員** : 公認会計士 内橋翔
- **相談依頼者** : 土地改良区(連合)

水を追う男・西嶋八兵衛物語り

第四回 八兵衛 満濃池の決壊跡地を見聞

「四国作家」同人 平井 忠志

「このあたりに、池の堤があったそうにござります」

谷底の道から見上げると、左側に小高くなった小山がある。小山の岩の上に男が一人腰かけて、瓢の酒を飲んでいる。

「平六と申すおかしな男で、暇さえあればあそこに腰かけて、何やら思案いたしてござります。

これ平六、藩のお奉行様が視察においでじゃ。降りてご挨拶を申し上げぬか」

「お奉行様、ここまで登っておいで下され。ここからでないと説明出来ませぬゆえ、私が降りると二度手間になりまする」

それもそうだと、八兵衛は雑木の枝に手をかけながら、山肌をよじ登った。

「その方が平六か。ここで何を思案しておる」

「これはご挨拶が遅れました。私めは矢延平六と申す浪人者でござります。その昔、弘法大師様はどうやって満濃池を築いたののだろうか、それを考えております。工事中に大雨が降ると、水のかわしゅうがありませぬ」

平六は一気にまくしたてた。

「なるほど。これは思案の値打ちがある。いまこの池を再興するにしても、それが最大の課題じゃ」
八兵衛は腕をこまねきながら、ひとりうなずいた。

「お奉行様、この奥半里ばかり行くと、土地の豪族矢原氏の家がござります。その昔、弘法大師様が満濃池を築くとき、草鞋を脱いだ家と聞いております。当時の絵図面などが家宝として残されているとか」

「それは重畳。ぜひ拝見したい」

平六は瓢の酒を飲みほしてから脇差を腰に差し、ドッコイショと立ち上がった。

「よろしければ、私が矢原家まで先走りしましょう。お奉行様ご一行は、ごゆるりとお出でなされませ」

平六は小走りに立ち去った。八兵衛はひたいの汗をぬぐいながら、普請方に言った。

「ここからは私一人でよい。御両所は池敷きの広さ、石高、持ち主などを調べ上げてもらいたい」



堤断面(決壊)と竖樋・底樋



満濃池全景

～土地改良区だより～

高松市牟礼町土地改良区

高松市牟礼町土地改良区は、昭和26年8月21日に設立し、牟礼町の行政区域内全域の農地保有者で構成されている。主に、農業生産基盤の整備及び開発を図り、農業生産性の向上、農業生産の増大、農業生産の選択的拡大及び農業構造の改善に資することを目的としている。本地域は、高松市の東部に隣接し、早くから高松市のベッドタウンとして宅地化が進む中で、昭和48年度に農業振興地域の指定を行い農地の保全に努めてきた。現在、町中央部に市街化地域が広がり、南北部に農地集落が点在する区域である。

営農状況は稲作が中心であるが、キュウリ、葉ごぼう、菜花等の生鮮野菜等施設園芸、畜産については、牛の生産者が多く、乳牛、肉牛ともに飼育されている。

県営大規模老朽溜池事業羽間上池地区が昭和47年度に着工し、昭和50年度に完了している。県営ため池整備事業(一般型)古池下池地区が平成25年度に着工し、平成26年度に完了している。また、主要事業として農地の区画整理事業原地区は、昭和51年度着工以来60haの整備を完了し、新たに集落営農を目的とする農業基盤整備促進事業王子地区ほ場整備事業を平成27年度より開始、平成28年度2.2ha、平成30年度9.6haの区画整理を行い、令和3年度に事業完了の予定である。

水利状況は、町内にある200余りのため池に水利組合をおき、農業用水の確保とため池の管理を行っている。

都市化が進む中で、農振農用地域においては土地基盤整備を積極的に推進するとともに、混住化が進む地域においては、ため池等整備事業を中心とする農地等保全管理事業を推進していく。また、担い手や集落営農組織を中心とした農業経営を目指したい。



八栗山



王子地区(ほ場整備)



時岡 博美 理事長

土地改良区の概要

所在地 高松市牟礼町302番地1
 受益面積：231.0ha (田188.0ha・畑34.0ha・果樹地9.0ha)
 組合員：849名(総代42名)
 理事：25名 監事：4名 職員：1名
 表彰実績：平成17年 全国土地改良事業団体連合会 銅賞
 平成25年 全国土地改良事業団体連合会 銀賞
 平成29年 全国土地改良事業団体連合会 金賞



位置図

第61回全国土地改良功労者表彰 農業農村整備優良地区コンクール表彰 21世紀土地改良区創造運動表彰

毎年3月の全国土地改良事業団体連合会総会後に行われる恒例の全国水土里ネット表彰式は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、6月30日に順延されていたが、全国水土里ネットは5月12日、現況を勘案し表彰式の開催中止を決めた。なお、各表彰の栄に浴された方々には、賞状等は郵送により交付される。

土地改良表彰では、団体表彰として農林水産大臣表彰5団体、農林水産省農村振興局長表彰3団体、金章表彰34団体、銀章表彰41団体、銅章表彰19団体が受賞し、個人表彰として117名が晴れの栄誉を受けた。本県からは、団体の部で、金章に観音寺市高室土地改良区、銀章に香南町土地改良区、丸亀市綾歌町土地改良区、銅章に新川沿岸土地改良区連合、土器川右岸土地改良区連合がそれぞれ選ばれ、更に個人表彰には長年にわたり土地改良事業に功績のあった丸亀市飯山町土地改良区（前）理事長の大林安一氏、香川県内場池土地改良区（前）会計主任の西山真由美氏、高松市前田土地改良区（前）会計主任の大荒富美子氏が受賞された。

また、令和元年度農業農村整備優良地区コンクール表彰の農業振興部門及び中山間地域等振興部門でそれぞれ農林水産大臣表彰、農村振興局長表彰、全国水土里ネット会長表彰を18地区が受賞し、21世紀土地改良区創造運動表彰では、2地区が大賞を受賞した。

会と催し

開催月日	会 の 名 称	開催場所
5月19日 ～20日	土地改良区複式簿記会計システム説明会（坂出・綾歌管内）	坂出市他
5月26日	三豊市担い手育成総合支援協議会総会	三豊市
5月27日	土地改良区複式簿記会計システム説明会（仲多度・西讃管内）	善通寺市他
5月29日	土地改良区複式簿記会計システム説明会（東讃・小豆管内）	高松市
6月2日	まんのう町土地改良区統合整備推進協議会幹事会	まんのう町
6月9日	香川県農道整備事業連絡会	高松市

お詫び

「香川の土地改良第733号」の記事において、表紙は「国営農業用水再編対策事業香川用水土器川沿岸地区（小津守池水路）となっておりましたが、（仁池導水路）」の写真でした。

関係者の皆様にご迷惑をおかけしたことを深くお詫びいたします。

作品
募集

「疏水のある風景」 写真コンテスト2020



応募
締切

令和3年1月8日まで

最優秀賞
3万円商品券

田んぼや畑などの農地に水を届けるため、農業用水路が作られています。

農業用水路は「疏水(そすい)」と呼ばれ、食料生産のみならず、生態系保全・防火用水・雨雪の排水路・小水力発電など生活の様々な場面で活用されており、その総延長は約40万キロメートル。地球10周分という途方もない長さです。

日本全国を網の目のように流れる疏水は、農地を潤す一方で、人々の生活に馴染み、日本人の原風景とも言うべき見事な景観を創り出しています。

疏水が織りなす四季折々の景観や生活の様子など、身近で大切な「疏水のある風景」を奮ってご応募下さい。

- ◆題材／ 農業用水路などを含めた農村の景観や施設とともに生きる人々、生活の様子、疏水を活用した地域づくりなど。ただし、作品に疏水が写っていることが条件となります。
- ◆応募方法／ 平成31年1月以降に撮影した未発表のもの、四つ切り又は四つ切りワイドのプリント／応募票等詳細は下記URLまで
- ◆問い合わせ・送付先 〒102-0093 東京都千代田区平河町2-7-4 砂防会館別館4F
全国水土里ネット「疏水のある風景」写真コンテスト係 TEL03(3234)5480
<http://www.inakajin.or.jp>



主催 全国水土里ネット(全国土地改良事業団体連合会)・疏水ネットワーク
後援 農林水産省

